

新しい壺分町児童公園を一緒に考えよう

19年
12月

壺分町児童公園ワークショップ 第2号 ニュース

発行：生駒市

木々たちも葉を落とし、今年もあとわずかとなりました。

生駒市では、今年度のコミュニティパーク事業の対象地として、「壺分町児童公園」を選定し、地域のみなさんと共に、公園の利用活性化に向けた再整備を行うこととなりました。つきましては、10月から地域のみなさんにお集まりいただき、新しい公園の姿を考えるワークショップを開催しています。

去る11月18日に開かれた第2回ワークショップでは、たくさんの方にご参加いただき、現在の公園利用について再確認するとともに、新しい公園の利用や必要なものやことについて具体的に考えました。(2、3ページに結果を掲載しています)

今回は、これまでの検討をふまえて公園の整備イメージをまとめ、公園をより活発に利用していくために、必要な取り組みなどについて考えます。ぜひ、ご参加ください。(4ページにご案内があります)

「ワークショップは子どもも大人も、だれでも参加大歓迎！」
みなさんのご参加をお待ちしております。

第2回ではこんなことをやりました

11月18日(日) 15:00~
壺分町東自治会館



1回目のおさらい



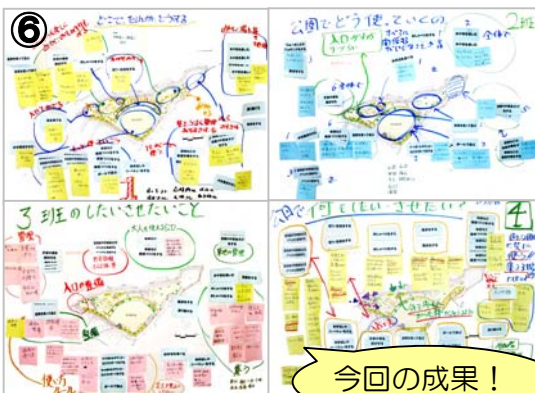
今の公園の利用についてシールアンケートで再確認



公園管理の現状についてのお話



グループでこれからの公園利用のイメージを検討

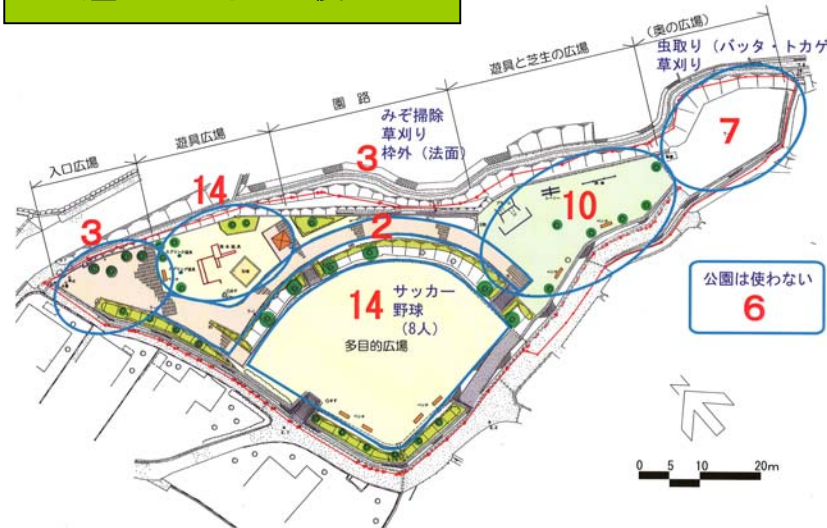


今回の成果!



今はどこでどんなことをしてるの？

公園のどこをよく使う？



公園で何をやる？

- ①管理作業をする.....13
- ②ボールで遊ぶ
子供や孫を遊ばせる
通り抜ける.....8
- ③遊具を使ってあそぶ
虫とりや草遊びをする.....4

公園で何をしたい、させたい？

- ①健康づくりをする.....10
- ②木や花を楽しむ.....8
- ③炊出しやバーベキューをする.....6

参加したみなさんの感想(抜粋)

- ・たくさんの地域の方と話ができ楽しかったです
- ・シール貼りが楽しかった
- ・公園のイメージがわいてきました
- ・管理してくださってる方に改めて感謝します
- ・世代交流の場にふさわしい公園にしたいです
- ・どうまとめるかが大変そう

第3回ワークショップのご案内

【日時】：平成20年1月27日(日)

9:30~12:00頃

【会場】：壺分町東自治会館

【内容】：こんな公園にしよう

3回目はこれまでの検討をふまえて、公園の整備イメージや園をより活発に利用していくために必要な取り組みなどについて考えます。

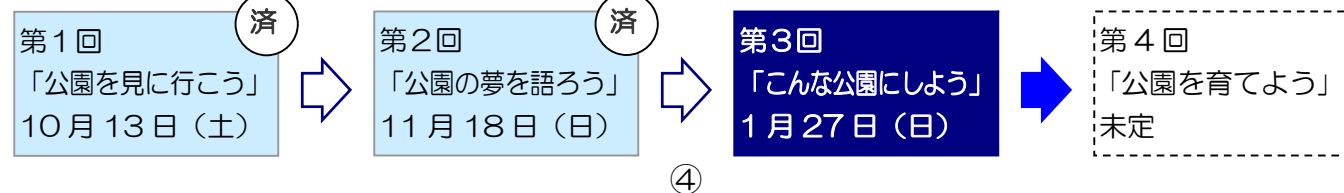
お問合せ：生駒市公園緑地課 (担当 巽・北田)
TEL: 0743-74-1111 (代表)

(内容は多少変更する場合があります)



ワークショップとは？

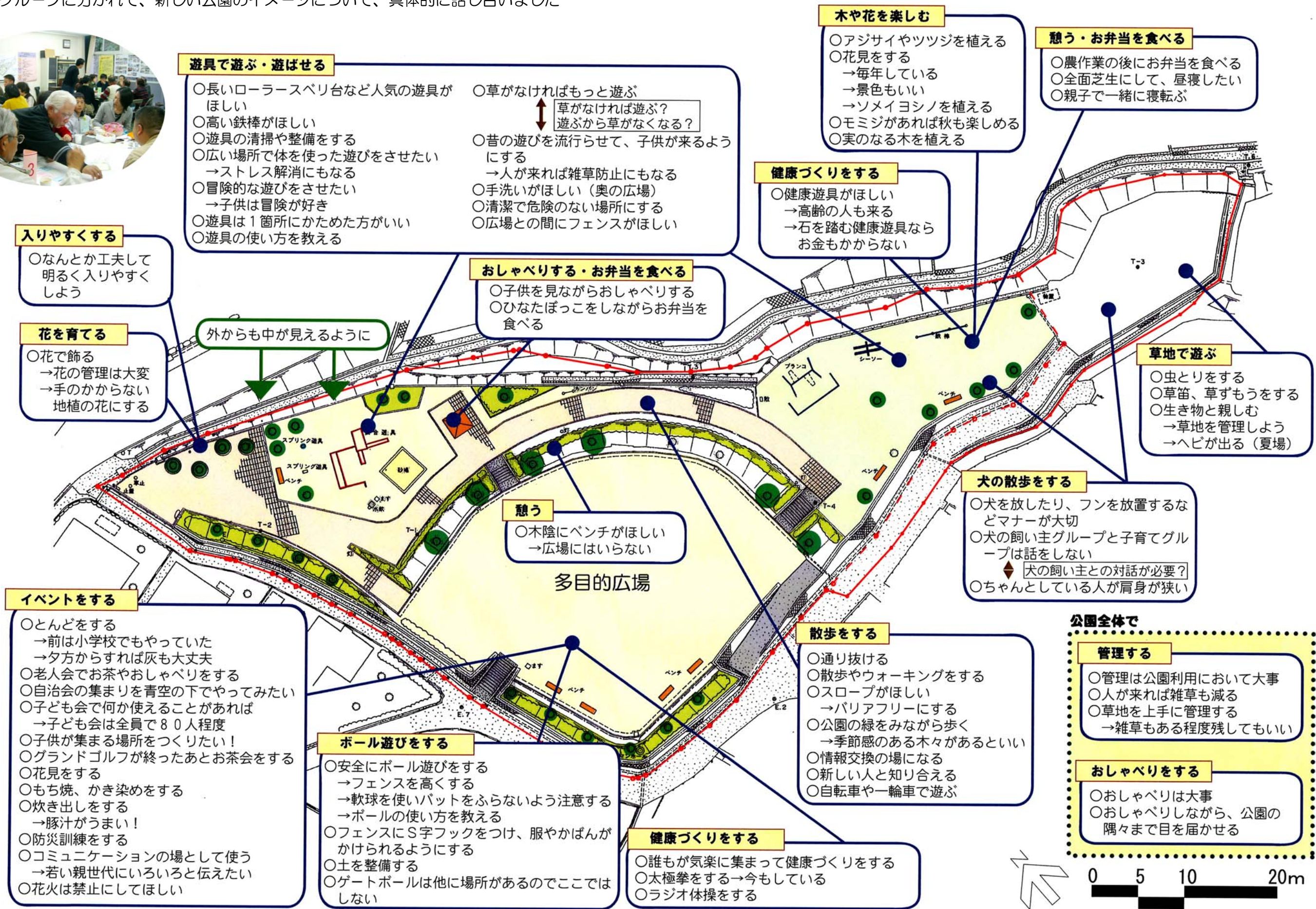
参加者みんなが同じ土俵でアイデアを出し合い、主体的に公園づくりをすすめる話し合いの場です。時にはカードを使ったり時にはグループに分かれたり、子どもから大人まで、誰もが話のしやすいオープンな雰囲気の中で、ひとつの計画案をまとめていきます。



孝分町児童公園のここで、こんな人が、こんなことをする！

第2回ワークショップの結果

4つのグループに分かれて、新しい公園のイメージについて、具体的に話し合いました



遊具で遊ぶ・遊ばせる

- 長いローラースベリ台など人気の遊具がほしい
- 高い鉄棒がほしい
- 遊具の清掃や整備をする
- 広い場所で体を使った遊びをさせたい
→ストレス解消にもなる
- 冒険的な遊びをさせたい
→子供は冒険が好き
- 遊具は1箇所にためた方がいい
- 遊具の使い方を教える
- 草がなければもっと遊ぶ
草がなければ遊ぶ?
遊ぶから草がなくなる?
- 昔の遊びを流行らせて、子供が来るようにする
→人が来れば雑草防止にもなる
- 手洗いがほしい(奥の広場)
- 清潔で危険のない場所にする
- 広場との間にフェンスがほしい

木や花を楽しむ

- アジサイやツツジを植える
- 花見をする
→毎年している
→景色もい
→ソメイヨシノを植える
- モミジがあれば秋も楽しめる
- 実のなる木を植える

憩う・お弁当を食べる

- 農作業の後にお弁当を食べる
- 全面芝生にして、昼寝したい
- 親子で一緒に寝転ぶ

健康づくりをする

- 健康遊具がほしい
→高齢の人もある
→石を踏む健康遊具ならお金もかからない

おしゃべりする・お弁当を食べる

- 子供を見ながらおしゃべりする
- ひなたぼっこをしながらお弁当を食べる

草で遊ぶ

- 虫とりをする
- 草笛、草ずもうをする
- 生き物と親しむ
→草を管理しよう
→ヘビが出る(夏場)

犬の散歩をする

- 犬を放したり、フンを放置するなどマナーが大切
- 犬の飼い主グループと子育てグループは話をしない
◆犬の飼い主との対話が必要?
- ちゃんとしている人が肩身が狭い

憩う

- 木陰にベンチがほしい
→広場にはいらない

多目的広場

散歩をする

- 通り抜ける
- 散歩やウォーキングをする
- スロープがほしい
→バリアフリーにする
- 公園の緑をみながら歩く
→季節感のある木々があるといい
- 情報交換の場になる
- 新しい人と知り合える
- 自転車や一輪車で遊ぶ

公園全体で

管理する

- 管理は公園利用において大事
- 人が来れば雑草も減る
- 草を上手に管理する
→雑草もある程度残してもいい

おしゃべりする

- おしゃべりは大事
- おしゃべりしながら、公園の隅々まで目を届かせる

ボール遊びをする

- 安全にボール遊びをする
→フェンスを高くする
→軟球を使いバットをふらないよう注意する
→ボールの使い方を教える
- フェンスにS字フックをつけ、服やかばんがかけられるようにする
- 土を整備する
- ゲートボールは他に場所があるのでここではしない

イベントをする

- とんどをする
→前は小学校でもやっていた
→夕方からすれば灰も大丈夫
- 老人会でお茶やおしゃべりする
- 自治会の集まりを青空の下でやってみたい
- 子ども会で何か使えることがあれば
→子ども会は全員で80人程度
- 子供が集まる場所をつくりたい!
- グランドゴルフが終わったあとお茶会をする
- 花見をする
- もち焼、かき染めをする
- 炊き出しをする
→豚汁がうまい!
- 防災訓練をする
- コミュニケーションの場として使う
→若い親世代にいろいろと伝えたい
- 花火は禁止にしてほしい

入りをやすくする

- なんとか工夫して明るく入りやすくしよう

花を育てる

- 花で飾る
→花の管理は大変
→手のかからない地植の花にする